

YAYOI KUSAMA MUSEUM

草間彌生美術館

クサマズ・ポップ

KUSAMA's POP

APR 16 - AUG 30, 2026

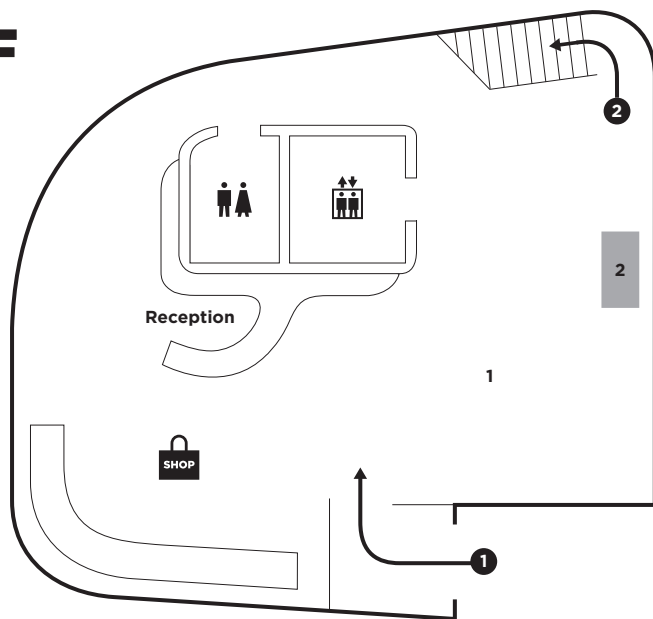
草間彌生の作品は、その鮮やかで明快な表現から、しばしば「ポップ」と形容されてきました。背景をたどると、彼女が拠点としていた1960年代のニューヨークで花開いたポップ・アートとの接点が浮かび上がります。一方で草間の創作は、幻覚や強迫観念といった特有の個人的な動機に根ざしており、日常のイメージと内なるヴィジョンとを重ね合わせながら、独自の作品世界が築かれました。

本展では、草間ならではの「ポップ」をテーマに、多彩な創作の広がりをご紹介します。郵便用ステッカーなどの同一の印刷物で画面を埋め尽くすコラージュは、大量消費社会の様相を映し出すとともに、草間を制作へと駆り立てる強迫的な衝動を露わにします。マネキンにマカロニをびっしり貼り付けた立体作品もまた、大量生産される画一的な食物と、彼女個人の内面のオブセッションとが深く結びついた表現です。こうした反復の志向は、作家自身の姿をモチーフとした自画像等にも及び、版画や写真、チラシや展覧会ポスターといった媒体を通して増殖し、流通していきます。

帰国後の平面作品や近年の大型絵画・彫刻においても、原色を基調とする色使い、シンプルな輪郭、そしてお馴染みのモチーフの反復が、草間の感性を鮮明に印象づけます。さらに、カラフルな水玉が反射し合う初公開の小型ミラールームや、空間を彩るバルーンを用いたインスタレーションも登場。

イメージの変奏的な反復と稀有な色彩感覚が躍動する「クサマズ・ポップ」を、ぜひご体感ください。

1F



1 水玉強迫

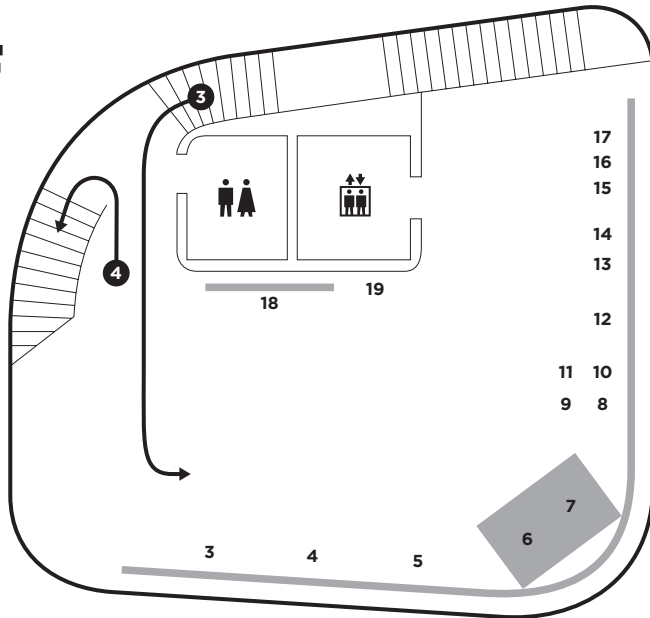
1996/2026年
ミクストメディア
サイズ可変
※館内の複数箇所にわたり展示。

コカ・コーラ No Reason
アートプロジェクト 2001
日本コカ・コーラ

2 《Dots on Vending Machines》 [自動販売機を覆う水玉]のための プロトタイプ

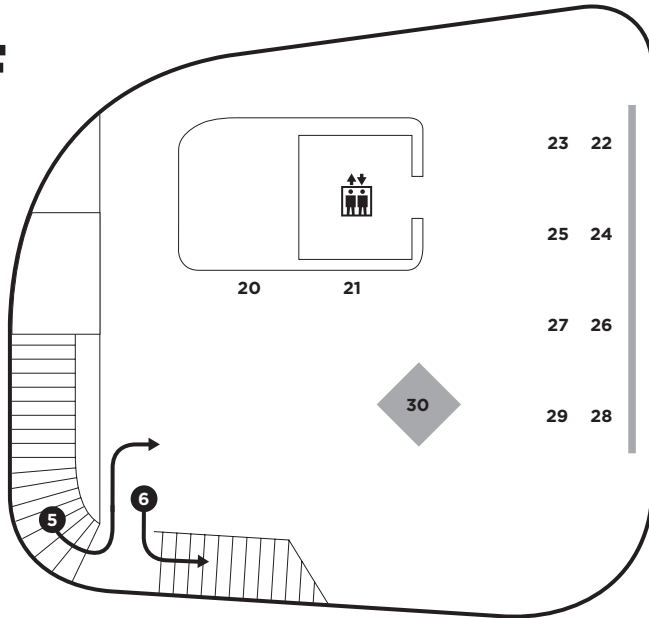
2001年
アクリル塗料、自動販売機
181.4 × 116.1 × 59.5 cm
※本展に際し、缶は新たに制作された。

2F



- | | | |
|--|--|--|
| <p>3 無題
1962-63年頃
コラージュ (印刷物)・紙
60.5 × 63.5 cm</p> | <p>8 ハイヒール (3)
1999年
シルクスクリーン、ラメ・紙
45 × 54 cm / 60 × 68 cm</p> | <p>13 “KUSAMA”
1996年
コラージュ (写真)、アクリル・キャンバス
22 × 27.3 cm</p> |
| <p>4 エアメール・ステッカー
1962/1992年
コラージュ (ステッカー)・キャンバス
181 × 171.4 cm</p> | <p>9 ハイヒール (4)
1999年
シルクスクリーン、ラメ・紙
45 × 54 cm / 60 × 68 cm</p> | <p>14 自画像
1986年
シルクスクリーン・紙
53 × 45 cm / 62 × 54 cm</p> |
| <p>5 靴のレベティション
1996年
コラージュ (写真)、アクリル、
マーカーペン・キャンバス
91 × 72.8 cm</p> | <p>10 ハイヒール (1)
1999年
シルクスクリーン、ラメ・紙
45 × 54 cm / 60 × 68 cm</p> | <p>15 六本木の町角で
2003年
アクリル、マーカーペン・厚紙
30 × 42 cm</p> |
| <p>6 無題
1983年
詰め物入り縫製布、靴、塗料、ラメ
27.5 × 8.5 × 25.5 cm,
29.5 × 9.5 × 25 cm</p> | <p>11 ハイヒール (2)
1999年
シルクスクリーン、ラメ・紙
45 × 54 cm / 60 × 68 cm</p> | <p>16 少女たちのファッションショー
2003年
マーカーペン、インク・厚紙
36 × 25.5 cm</p> |
| <p>7 マカロニイガール
1999年
バスダ、マネキン、塗料
180 × 46 × 52 cm
高橋龍太郎コレクション蔵</p> | <p>12 かぼちゃ
1991年
アクリル・キャンバス
72.7 × 91 cm</p> | <p>17 野にあそびにいこう。
2003年
マーカーペン、インク・厚紙
36 × 25.5 cm</p> |
| <p>18 ニューヨークを拠点にしていた頃の活動を紹介するドキュメンテーション
1962-1970年</p> | <p>19 水玉による自己消滅
1968年
写真によるパフォーマンス
Photo: Hal Reiff</p> | |

3F



20 星たちの消滅（銅）
2010年
アクリル・キャンバス
259 × 194 cm

21 星たちの消滅（銀）
2010年
アクリル・キャンバス
259 × 194 cm

22 青い水玉
2010年
アクリル・キャンバス
194 × 194 cm

25 美しい天国について
2014年
アクリル・キャンバス
194 × 194 cm

28 人間たちの営み
2013年
アクリル・キャンバス
194 × 194 cm

23 夕陽の丘
2013年
アクリル・キャンバス
194 × 194 cm

26 戦争をやめよう
2015年
アクリル・キャンバス
194 × 194 cm

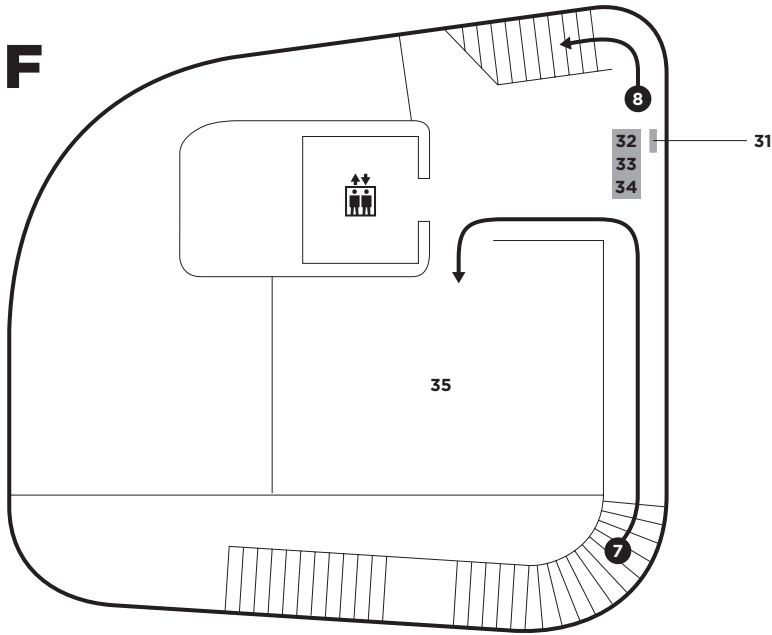
29 宇宙に行きたい
2013年
アクリル・キャンバス
194 × 194 cm

24 宇宙にやって来た私
2013年
アクリル・キャンバス
194 × 194 cm

27 いまわしい戦争のあとでは
幸福で心が一杯になるばかり
2010年
アクリル・キャンバス
194 × 194 cm

30 天国へのぼった階段で見た宇宙の姿
2021年
鏡、ガラス、アクリル板
180 × 80 × 80 cm

4F



iida 「Art Editions YAYOI KUSAMA」
KDDI 株式会社

31 資料: テレビ CM
「私の犬のリンリン」篇 /
「宇宙へ行くときのハンドバッグ」篇
(30秒バージョン)
2009年
※本展では音声なしで展示。
© KDDI CORPORATION

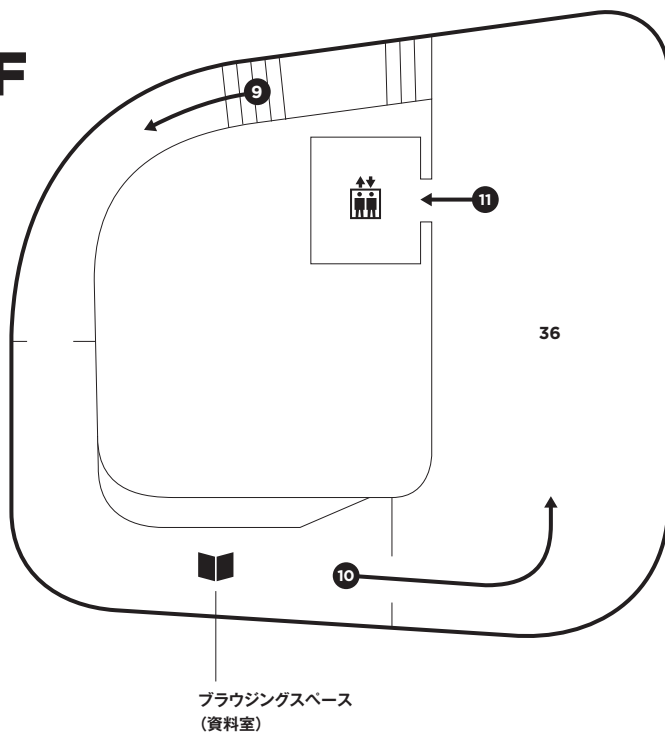
32 ドッツ・オブセッション、
水玉で幸福いっぱい
2009年
携帯電話、ストラップ、ケース
14 × 15 × 17.6 cm

33 宇宙へ行くときのハンドバッグ
2009年
携帯電話、ストラップ
11.1 × 13.5 × 2.2 cm

34 私の犬のリンリン
2009年
携帯電話、ケース
27 × 20 × 11 cm

35 黄樹リビングルーム
2002年
家具、布地、日用品
サイズ可変
家具・布地: YAYOI KUSAMA Furniture by graf

5F



ブラウジングスペース
(資料室)

36 明日咲く花
2016年
F.R.P.、ウレタン塗料、鉄
290 × 205 × 185 cm

※作品タイトルは、原則として作品に記載されている表記に準拠した。